

## 第3回奈良県中小企業会館等活用検討委員会の議事概要

1 日 時：令和4年6月30日（木） 10時～11時10分

2 場 所：奈良県文化会館第1会議室

3 出席者：（委員）中山委員長、北口委員、下山委員、福井委員、二神委員  
（事務局）産業・観光・雇用振興部 谷垣部長、今仲次長、通山次長  
企業立地推進課 大内課長 他

4 公開・非公開の別 公開

5 議事

(1) 開会の挨拶 谷垣部長

(2) 奈良県中小企業会館等の活用検討について

ア 事務局から資料に基づき説明

イ 意見交換

<委員からの主な発言は、次のとおり>

- ・ 答申の方向性には合意するが、資料4の「審議の内容」を答申に含めると、盛り込みすぎかもしれない。
- ・ 中長期に継続し、発展し続けるホテルという観点を入れたらどうか。
- ・ 事業者選定をコンペにするなら、求めるものは高い方がいい。わくわくするような内容の提案が出てくることを望む。
- ・ 「奈良が有する歴史・文化・伝統等の世界的に秀逸な価値」という内容を新たに追加してもいいのではないか。
- ・ 上質なホテルで公設公営は考えにくいので、民設民営が良い。文言としては、「民間の創意工夫を発揮できるような民設民営の上質なホテル」等の文言が良い。

- ・ 民間のノウハウを活用した民設民営という方向が良い。
- ・ 宿泊者だけでなく、誰でも訪れやすい開かれたホテルが望ましい。具体的にイメージしやすいよう表現を加えた方が良い。
- ・ 「訪れやすい」ではなく、「訪れたいくなる」ではないか。
- ・ ホテルでやっていることに一般の人が参加できるような開かれたホテルが良い。
- ・ 奈良公園に溶け込むホテルという観点から、建物のデザイン的にも奈良公園に相応しいホテルが望ましいということが表現できないか。
- ・ 伝統や文化を守り育てることが必要。「継承していく」を加えるのはどうか。

#### 次回

頂いた意見を踏まえ、次の2点を答申案に追加する等の修正を行い、答申案について委員長と相談の上事務局でとりまとめ、第4回検討委員会で提示することとなった。

- ①奈良が有する世界的に秀逸な価値を継承し、中長期にわたり継続、発展できるホテルであること。
- ②上質なホテルを可能にするには民間のノウハウが必要であることから、両会館を一体的に民間に売却し、民間の創意工夫を活かした民設民営の上質なホテルの設置が望ましいこと。